

産業構造審議会製造産業分科会伝統的工芸品指定小委員会（第9回）
議事要旨

日時：令和5年8月28日（月曜日）13：30～15：30

場所：経済産業省本館17階第2特別会議室（オンライン併用）

出席者

委員長：

内田 篤呉 MOA美術館 館長

委員：

倉貫 浩一 株式会社読売新聞社 編集委員

黒川 廣子 東京藝術大学大学美術館 教授

富川 匡子 ハースト・デジタル・ジャパン ハーストメイド マネージャー

河井 隆徳 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 常務理事（佐藤委員代理）

御手洗 瑞子 株式会社気仙沼ニッティング 代表取締役（オンライン参加）

有識者

大久保 尚子 宮城学院女子大学 教授

議題

1. 伝統的工芸品（東京本染注染）の新規指定について

議事概要

1. 伝統的工芸品（東京本染注染）の新規指定について

- 東京本染注染の技術・技法の特徴や、確立した年代の証明等について説明。
- 東京本染注染の原材料の状況、従事者数・販路開拓の状況等について質疑応答。

2. 委員長が「東京本染注染」を伝統的工芸品に指定する旨、製造産業分科会に意見具申することを各委員に諮ったところ、了承された。

問い合わせ先

経済産業省製造産業局伝統的工芸品産業室

電話：03-3501-1511（内線：3896）